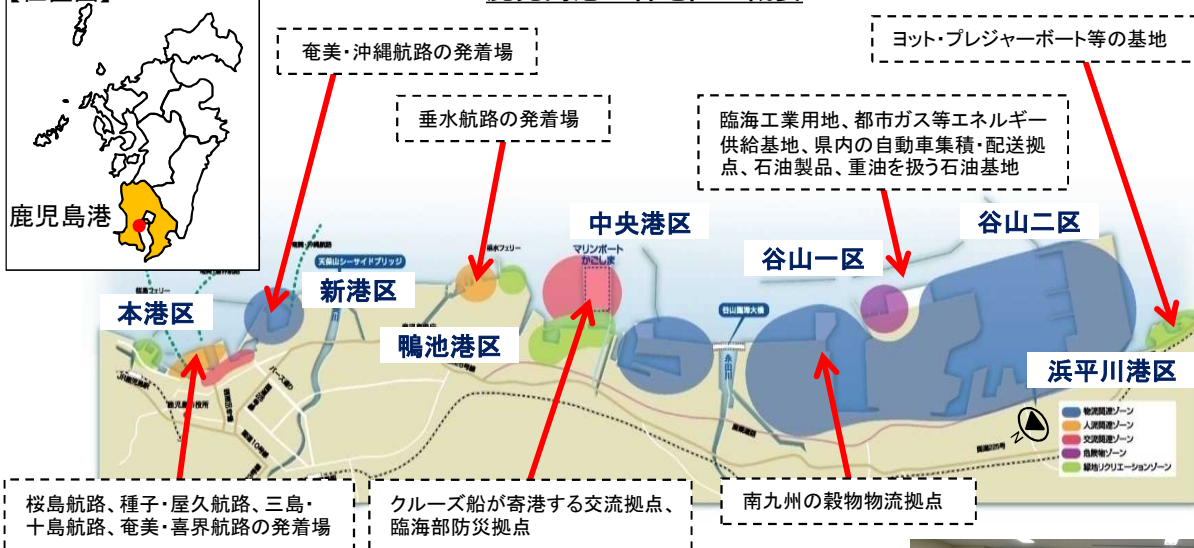


第1回 鹿児島港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会を開催

- 海上輸送網の拠点として機能する港湾が地域にもたらす効果を定量的・定性的に分析し、事例として整理することを目的に、鹿児島港を対象として「鹿児島港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会」を設置。
- 1月9日、第1回検討会を開催し、事務局から鹿児島港の整備・利用の推移、経済波及効果の推計方法等を説明した後、意見交換を行った。構成員からは、現状の経済波及効果を整理しておくことの必要性に関する意見の他、離島航路の重要性など、経済効果で表せないものを示して欲しい等の意見があった。
- 検討会は、令和5年度に計2回開催予定。

【位置図】



構成員一覧

【学識者】

石塚 孔信 鹿児島大学 法文学部 教授
酒匂 一成 鹿児島大学 学術研究院理工学域工学系 教授

【団体】

川畑 孝則 鹿児島商工会議所 副会頭
※みなとまちづくりマイスター

【行政関係】

佐多 悦成 鹿児島県 土木部港湾空港課 課長
山中 浩平 鹿児島市 建設局都市計画部都市計画課 課長
三好 一喜 九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所 所長

【事務局】

九州地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

第1回 鹿児島港の機能強化と地域にもたらす効果に関する検討会

日時：令和6年1月9日(火)15:15～16:45

場所：九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所

- 1.開 会
- 2.議 事
 - (1) 鹿児島港の整備・利用の推移について
 - (2) 鹿児島港の経済波及効果の推計方法
 - (3) 意見交換
- 3.閉 会



検討会の様子



鹿児島大学
石塚教授



鹿児島大学
酒匂教授



鹿児島商工会議所
川畑副会頭

○第1回検討会における主な意見

- ・鹿児島港の経済波及効果の現状を整理しておくことによって今後の基礎資料となる。
- ・経済波及効果のインプットデータはコロナ禍の影響にも配慮して頂きたい。
- ・物流や人流に伴う効果だけでなく、経済効果で表せないものについても示して頂きたい。
- ・離島航路の重要性についても示して頂きたい。
- ・結果の公表にあたっては、整理の目的や前提条件を明示して頂きたい。